

# ふくさき

議会だより

第127号

平成25年  
8月1日

兵庫県福崎町議会



夏だ！プールだ！水遊び！

田原幼稚園（6月28日）

## 6月定例会

議会基本条例、自治基本条例を制定

2

委員会報告 総務文教・民生まちづくり・議会運営

5

ここが聞きたい！一般質問（11人が町政を問う）

8

わたしもひとこと 「集落内の安全・安心は…」

14

# 自治基本条例を全会一致で可決



6月定例会を6月7日から20日まで14日間の会期で開催しました。

この定例会では福崎町議会基本条例及び福崎町自治基本条例の制定など、報告5件、議案10件、発議1件が提案され、それぞれ原案のとおりに可決・同意しました。

## 福崎町議会基本条例を制定

福崎町議会では、地方分権時代に対応した議会の活性化を図るため、議会基本条例の制定に向け、議会運営委員会及び全員協議会で検討してきました。

議会運営委員会では、

条例に盛り込む事項の議論、先進事例の調査、視察等を重ねてきました。

また、平成24年9月には立命館大学駒林良則教授を招き、全議員を対象に今後の議会改革の展開について様々な提言をいただきました。

パブリックコメントの募集や、意見交換の結果、議会基本条例案をまとめ、本定例会に委員会発議により提出し、全会一致で可決しました。

## 福崎町自治基本条例を可決

### 自治基本条例審査特別委員会を設置

本定例会において、未来に誇れる福崎町のまちづくりの指針とすることを目指した福崎町自治基本条例が提案されました。この条例は、福崎町における自治の基本的事項を定めていることから、自治基本条例審査特別委員会（議長を除く全議員で構成）を設置し審議することにしました。

### 主な質疑

**議員** この条例では、町民の定義が、町内に住所を有する者、町内へ通勤通学する者、町内で事業活動を行うものとなっている。町民の範囲を広くすることは問題ではないか。

**企画財政課長** 将来、人口の減少が予測されるため、町の活力を支えていくためには、住民だけでなく、町外からこられている従業員の方や学生の方もまちづくりに参加していただきたいという趣旨で町民と定義しています。

**議員** 政策等の立案、実施等の過程において町民の参画の推進につとめる点とあるが具体的には、企画財政課長 様々な計画についてはパブリックコメントを実施します。また、各種委員会については、できる限り公募により委員を募り、政策立案できる仕組みを整えます。

### 自治基本条例の主なポイント

- ・町民の参画と協働の推進
- ・町長等は、開かれた町政を進めるため町民にわかりやすく説明
- ・町長は、総合計画を策定する
- ・議員は公正かつ誠実に議会活動を行い、町民全体の利益の向上について考え、町民の信頼にこたえる

### 6月定例会の経過

【6月】

- 7日 本会議
  - ・議案上程
  - ・議案提案理由説明
  - ・全員協議会
- 11日 本会議
  - ・閉会中の所管事務調査報告
  - ・議案に対する質疑
  - ・即決議案の討論・採決
  - ・特別委員会の設置
  - ・委員会付託
- 12日 自治基本条例審査特別委員会
  - ・付託議案審査
- 13日 総務文教常任委員会
  - ・付託議案審査
- 14日 民生まちづくり常任委員会
  - ・付託議案審査
- 18日 本会議
  - ・総括質疑
  - ・委員長報告
  - ・質疑
  - ・討論・採決
  - ・閉会中の所管事務調査
- 19日 本会議
  - ・一般質問
- 20日 本会議
  - ・一般質問



# 福崎町議会基本条例 福崎町

監査委員に  
高寄辰則氏を選任



氏名

高寄辰則

住所

福崎町福田

任期

平成25年7月1日  
平成29年6月30日

中播公平委員会委員に  
松下洋一氏を選任



氏名

松下洋一

住所

市川町下瀬加

任期

平成25年7月1日  
平成29年6月30日

福崎町職員給与の臨時特例に関する条例可決  
一般職の給与平均7%減額

国家公務員の給与7・8%の減額支給措置が取られています。福崎町職員の給与に関しても、国に準じ平成26年3月まで削減措置を講ずるものです。

議員 近隣の市町においては職員の給与を減額しないところもある。減額しないという選択肢はなかったのか。  
町長 私の本来的な考えとは矛盾しておりますが、提出いたしました。  
議員 福崎町全体では、職員給与の減額の合計額はいくらになるのか。  
総務課長 職員等全体で4830万円の減額になります。  
議員 職員の給与を減額しなかった場合、何かペナルティがあるのか。  
副町長 あるのではないかと予想されます。  
議員 非常勤特別職員の報酬も減額されるが、事前に通知をされたのか。  
副町長 非常勤職員の報酬は今までも特別職の給与に連動しておりますので、通知しておりません。

対象職員	給料	期末手当	勤勉手当	管理職手当	報酬
町長	10%	9.77%			
副町長	10%	9.77%			
教育長	10%	9.77%			
一般職の職員	1級、2級	4.1%	9.77%	9.77%	
	3級、4級	7.1%	9.77%	9.77%	
	5級、6級	7.1%	9.77%	9.77%	10%
	7級	9.1%	9.77%	9.77%	10%
行政委員会、附属機関の委員					9.77%

福崎町子ども・子育て会議条例可決

子ども・子育て事業計画の策定や子育て支援に必要な事項を調査、審議するための事項を条例で定めたいです。

議員 子ども・子育て会議では、具体的にどのようなことを話し合われるのか。  
学校教育課長 具体的には、保育所、幼稚園、幼児園などの施設利用定員や子ども・子育て支援事業計画の内容について審議していただきます。  
議員 子ども・子育て会議の委員はどのように選ぶのか。  
学校教育課長 会議は15名の委員で組織する予定です。

子どもの保護者  
子ども・子育て支援に関する事業に従事する者  
子ども・子育て支援に関する学識経験のある者



その他町長が必要と認める者  
と規定しています。  
で5名ずつお願いする予定ですが、に該当する方がいる場合は調整する予定です。

## 第450回(6月)定例会提出議案と審議結果

議案等番号	件名	審議結果
報告第6号	平成24年度兵庫県町土地開発公社事業報告について	「報告」は質疑を行います。討論・採決はありません。
報告第7号	平成24年度福崎町一般会計予算繰越明許費にかかる繰越計算書の報告について	
報告第8号	平成24年度福崎町農業集落排水事業特別会計予算繰越明許費にかかる繰越計算書の報告について	
報告第9号	平成24年度福崎町公共下水道事業特別会計予算繰越明許費にかかる繰越計算書の報告について	
報告第10号	平成24年度福崎町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	
議案第40号	監査委員の選任について	賛成全員同意
議案第41号	中播公平委員会委員の選任について	賛成全員同意
議案第42号	兵庫県市町交通災害共済組合を組織する地方公共団体の数の減及び規約の変更について	賛成全員可決
議案第43号	福崎町自治基本条例の制定について	賛成全員可決
議案第44号	福崎町職員の給与の臨時特例に関する条例の制定について	賛成全員可決
議案第45号	福崎町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例について	賛成全員可決
議案第46号	福崎町子ども・子育て会議条例の制定について	賛成全員可決
議案第47号	福崎町非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	賛成全員可決
議案第48号	訴えの提起(公共下水道マンホール不正工事)の変更について	賛成全員可決
議案第49号	工事請負契約(仮称 八千種幼児園建設工事)について	賛成全員可決
発議第4号	福崎町議会基本条例の制定について	賛成全員可決

## 本会議等における出席状況

議席番号・氏名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	宮内富夫	木村いづみ	牛尾雅一	城谷英之	富田昭市	北山孝彦	石野光市	前川裕量	松岡秀人	難波靖通	小林博	高井國年	釜坂道弘	志水正幸
本会議1日目(6月7日)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
本会議2日目(6月11日)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
自治基本条例審査特別委員会(6月12日)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
総務文教常任委員会(6月13日)	出	-	出	-	出	-	出	出	-	-	-	-	出	出
民生まちづくり常任委員会(6月14日)	-	出	-	出	-	出	-	-	出	出	出	出	-	出
本会議3日目(6月18日)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
本会議4日目(6月19日)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
本会議5日目(6月20日)	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出

注1 出は出席、欠は欠席、早は早退、遅は遅着

注2 志水議長は、総務文教常任委員会以外の委員会には議長として出席します

注3 委員会の出欠については所属する委員のみ表示しており、「-」の委員は出席の必要はありません

## 【お詫びと訂正】

前号の議会だより3ページ、  
会計予算表に誤りがありました。  
お詫びして訂正いたします。

誤
期高齢者医療事業
介護保険事業
業集落排水事業
共下水道事業



正
後期高齢者医療事業
介護保険事業
農業集落排水事業
公共下水道事業

# 《仮称》八千種幼稚園建設工事始まる

八千種保育所と八千種幼稚園を一体化する《仮称》八千種幼稚園の基本計画や運営内容が発表され、平成26年4月の開園にむけ建設工事が始まりました。



《仮称》八千種幼稚園完成予想図

施設の構造

主要構造	鉄筋コンクリート造平屋建て
外壁	コンクリート打放しの上吹付タイル
落札業者	(株)坪田工務店
落札金額	160,125,000円(税込)

《仮称》八千種幼稚園建設にかかる  
委員からの主な質疑

《仮称》八千種幼稚園の建設について保護者への説明や意見聴取はされているのか。

〔答〕庁舎内で建設検討委員会を立ち上げています。説明会は実施しています。

計画では園庭に通路を計画されているが、通路は必要ないと考えている。通路があるため、園庭が以前より狭くなっている。できあがったものについて、保護者に説明するのではなく、設計当初から保護者が関われる体制にしてほしい。

〔答〕ご指摘の点を十分考慮し、進めていきます。

《仮称》高岡幼稚園建設にかかる  
委員からの主な質疑

《仮称》高岡幼稚園の迂回道路は恒久的に使うのか。

〔答〕仮設道路ではありません。恒久的に使用します。

建設時に、仮設教室を作ると報告があったが、高岡小学校に空き教室はないのか。

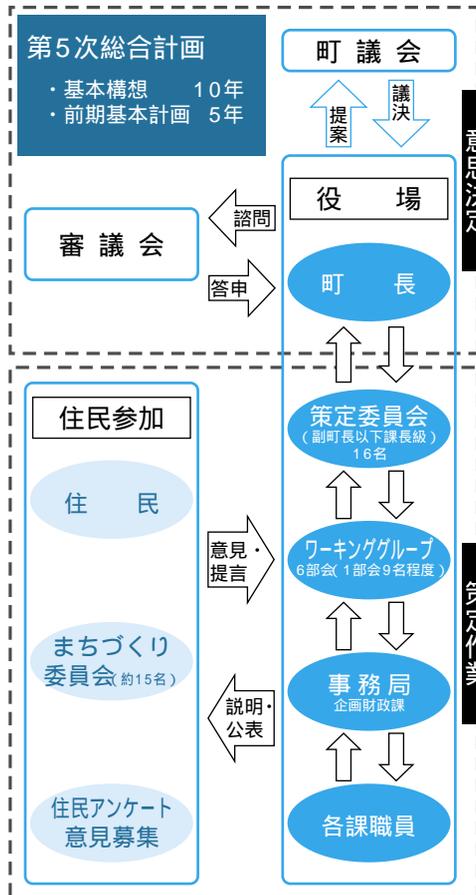
〔答〕現在の予定では空き教室はありません。空き教室があれば使用したいと思います。

旧高岡保育所の跡地はどのように利用するのか。

〔答〕幼稚園の駐車場を予定しています。

委員	委員	委員	委員	委員	副委員	委員
宮内	前川	富田	志水	釜坂	石野	牛尾
富夫	裕量	昭市	正幸	道弘	光市	雅一

第5次総合計画の策定体制(案)



第5次総合計画は、平成25年度から検討し、平成26年12月議会に提案する予定であるとの報告を受けました。  
総合計画審議会は、町長の諮問機関で、15名の委員で構成します。まちづくり委員会は、公募の委員で構成し、また全世帯アンケートを実施します。

第5次総合計画の検討始まる

# 株式会社むぎ食品センター 経営検討委員会設置



## 委員会での主な質疑

どのような内容を検討するのか。

(答) 赤字体質をどのようにするのか重点的に検討します。商品の開発等は別で検討します。

このまま存続させるのか。委託はしないのか。

(答) 今の方法で経営改善に取り組みます。中小企業診断士を中心に検討します。

4月8日のNHK放送後の売り上げはどうか。

(答) 売り上げは伸びていますが、このまま推移するかわかりません。

経営状況等を評価し、経営改革に関する方針を検討するため委員会を設置するとの報告を受けました。この委員会は10名以内の委員で組織し、年に5回開催する予定です。

## 福崎町自律(立)のまちづくり 交付金事業はじまる

地域のつながりを活かした地域課題を検討するしくみを基盤として、地域活性化に取り組むために実践されるまちづくりに対して経費を助成することです。

自治会が、地域の「夢」に向かって、みんなで目標を定め、住民自ら活動に参加し、目標に向かって行動する自律(立)の力を育て、よりよい集落をつくることを目的としています。

## 高齢者肺炎球菌ワクチン 予防接種費用を助成

高齢者の死亡要因の上位を占める「肺炎」の一因となっている「肺炎球菌」による肺炎の予防と重症化を防ぐため、接種費用の一部を助成するとの報告を受けました。

(対象者) 福崎町の住民で

75歳以上の方

60歳以上75歳未満で心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活が極度に制限されている方

(助成額) 4,000円

(ただし、生活保護受給者は全額助成)

## 上下水道課からの報告

亀坪地区の給水の安定を図るため、東部工業団地と亀坪をつなぐ林道笠形線を通るルートの上水道配水管を新設するとの報告を受けました。

詳細設計業務の落札業者は富二設計コンサルティング(株)兵庫事務所で、落札金額は4,809,000円(税込)とのことです。

公共下水道の接続状況(平成25年4月末現在)

対象件数 (A)	接続件数		接続率(%) B/A
	3月分	4月分(B)	
4,997	3,182	3,221	64.5

委員長 小林博  
副委員長 城谷英之  
委員 木村孝彦  
委員 高井いづみ  
委員 高井國年  
委員 難波靖通  
委員 松岡秀人

# 福崎町議会基本条例を制定しました

(平成25年6月11日可決、平成25年7月1日施行)



6月定例会において、委員会発議により福崎町議会基本条例を制定しました。福崎町議会では、本条例制定を契機に、より一層議会の活性化を図るとともに、町民のみなさんの信頼に応えられる議会を目指し、全力で取り組んでいきます。条例に盛り込まれた特記すべき事項についてお知らせします。(全文はホームページに掲載しています)

町民と協働する議会を実現し、町民の福祉の向上と町政の発展に寄与すること及び本条例がどのような位置づけにあるのかを定めています。

### 議会と議員の活動原則

議会は町民の多様な意見を把握し、町政に反映させるために政策提言、政策立案等の充実強化に努めます。

また委員会は専門性と特性を活かして、適切な運営に努め、議員と町民が自由に意見を交換できる機会を設けます。

### 町民と議会の関係

議会は本会議のほか委員会及び全員協議会を原則公開とし、請願や陳情を町民からの政策提言と位置づけ、審議においては提案者の意見を聴く機会を設けます。

### 町長等と議会の関係

町民の福祉の向上のため相互に緊張感を持ち続け、それぞれの責務を果たすこと、また重要な案件については、町長等に政策等の形成過程の説明を求めることができます。

町政上の課題を明確にするため、質疑及び質問は一問一答方式で行うものとし、町長等に反問権を付与します。**討論の拡大**

議会は責任ある意思決定を行うために、議員相互間での議論となるよう、十分な討論・議論を尽くして合意形成に努めます。

### 議員定数及び議員報酬

議員定数及び議員報酬の改正については、類似団体の比較だけでなく、町政の現状と課題等総合的に検討し、改正理由を明確にします。

### 政務活動費

議員は調査研究のために政務活動費を活用し、用途の透明性を確保します。

### 議員及び議会事務局の体制整備

議会は議員研修の充実強化や議会事務局の機能強化に努めます。

### 条例の見直し

議会は議会基本条例の目的が達成されているかを必要に応じて検証します。

## 議会日誌

### 【7月】

- 2日・議会広報常任委員会  
・西播磨市町議長会講演会
- 5日・民生まちづくり常任委員会
- 8日・兵庫県町議会議長会研究会
- 9日・兵庫県町議会議長会評議員会議
- 11日・第63回「社会を明るくする運動」神崎郡住民大会
- 13日・仮称 八千種幼児園起工式
- 16日・議会広報常任委員会
- 17日・くれさか環境事務組合臨時議会
- 19日・姫路福崎斎苑事務組合臨時議会
- 22日・総務文教常任委員会  
・中播農業共済事務組合臨時議会
- 23日・議会広報常任委員会  
・神崎郡民主化推進連絡協議会定期総会
- 24日・兵庫県町議会議長会新議員研修会
- 25日・総務文教常任委員会
- 30日・議員研修会
- 31日・食育推進委員会

### 【8月】

- 2日・議会運営委員会  
・第451回福崎町議会臨時議会
- 3日・山桃忌奉賛第28回表彰式
- 8日・播磨中部高原森林基幹道推進協議会定期総会
- 20日・福崎町国民健康保険運営協議会
- 26日・総務文教常任委員会  
・中播衛生事務組合定期例会
- 27日・民生まちづくり常任委員会
- 30日・議会運営委員会  
・くれさか環境事務組合定期例会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 高井 國年 |
| 副委員長 | 前川 裕量 |
| 委員   | 小林 博  |
| 委員   | 城谷 英之 |
| 委員   | 富田 昭市 |
| 委員   | 宮内 富夫 |

# ここが聞きたい

## 一般質問

### 11人の議員が町政を問う!

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、議案に関係なく町の考え方や町政をたずねる大切な場です。

#### 福崎駅周辺整備の取り組み状況は

駅前広場と県道拡幅の26年度事業化を目指します



牛尾 雅一

**問** 駅前周辺が生活圏の方々の安全・安心の為に県道甘地福崎線の早期拡幅など、整備の現時点での取り組み状況は。

**技監** 町が26年～30年度の5年間で駅前広場の整備とそれに伴う県道甘地福崎線の付替え区間の拡幅整備を行いたいと考えており、国に予算要望する予定です。県にも26年度に町付替え区間から福崎高校前踏切までの間の県道拡幅に着手するよう求めています。

**問** 町の将来を考えると町の活力維持の為に安定した人口の確保は最も大切。20～30年先を見据

えた取り組みが必要。若い世帯の定住には安価な住宅用地の提供が必要。

市街化調整区域などでの規制網の見直しは。

**まちづくり課長** 規制緩和の法改正は、厳しいと考えます。

**問** 市街化区域では子どもを遊ばせる公園が特に少ない。早期の整備が困難なら、土・日曜日の幼児園などの園庭開放は。学校教育課長 安全面など考慮しなければなら

い事があるが、研究してみます。

**問** 七種川流域の水害防止には市川本流へのスムーズな雨水の放出が必要。その為市川の土砂堆積や雑草・雑木の除去は必要。それは南田原地区の鹿対策にも有効では。

**まちづくり課長** 雑木の除去については、県と協議し、河川美化事業の範囲で取り組みます。土砂の撤去については、県に要望をしていきます。



JR福崎駅前

# 中道線中国道ボックスの安全対策を早急に

安全対策を検討します



石野光市

検討します。

**問** 役場交差点南の中国道ボックスが狭く、安全対策について中島井ノ口線の開通後に対策工事を検討するとされてきた。

**答** 前回提案の壁面への塗装と共に、路面の明るいカラー舗装を行い側溝のフタがけは緑色に塗れば注意を促すことにもつながると考えるがどうか。

**まちづくり課長** 安全対策を検討します。

**問** 交通量が多くスピードの出やすい道路で横断歩道の標識を補充する「横断歩道あり」を示す標識の設置を求めるがどうか。

**住民生活課長** 設置にむ



安全対策が求められる中道線中国道ボックス

**問** 交通量の比較的多い県道西田原姫路線から分岐してナンバの南を通って県道三木穴粟線に通じる道路と類似の路線には車の通行帯を示す白線を引くべきではないか。

**まちづくり課長** その路線は警察と協議中です。

**問** 学童保育は小学4年生以上も定員の枠内で受入れすると明示している自治体も近隣にある。当町でも夏休み中の受入

れ後も4年生以上が引続き利用できるようにすべきではないか。保育所・保育園も近隣自治体と同様に土曜日午後6時までとすべきではないか。

**教育長** は定例教育委員会にて検討します。

**問** 市川の香福橋以北の雑木等の除去のため河床へ工事車両の通路を確保すべきではないか。

**まちづくり課長** 県へ要望していきます。

**問** 全国瞬時警報システムの過去の放送は聞き取りにくかった。テストは定期的に行うべきだ。サイレンは異常な音と聞いているがどうか。

**問** 全国瞬時警報システムの過去の放送は聞き取りにくかった。テストは定期的に行うべきだ。サイレンは異常な音と聞いているがどうか。

**住民生活課長** 音量、スピーカーの方向等で対応しています。国の試験放送に参加します。サイレンは通常と認識していません。

**問** 防犯灯は白色、青色、LEDの3種類がある。LEDに統一すべきだ。

**住民生活課長** 従来の蛍光灯は修理し、器具の取替え、新設はLED機器で対応します。

**問** 庁舎の耐震進捗状況



難波靖通

は。防災無線室は早急な耐震対策が必要だ。

**総務課長** 耐震診断、補強計画を作成、第三者の評価を受けた後、実施設計を行います。耐震工事は総合的に実施し、防災無線室のみの施工はできません。

**問** 子宮頸がんワクチンで障害も報告されている。国も最近勧奨を中止したが、当町の対応は。民生参事 勧奨することには控えます。希望者には

接種を続けます。

**問** 田原、福崎小学校のバレーボールのボールが軽いアルミ製になり、事故の軽減が図られた。第一体育館の二階は呼び出しの音が聞こえない。放送設備が必要だ。

**社会教育課長** 各室の放送設備は無く、検討します。

**問** 東・西中学校の洋式トイレの進捗は。学校教育課長 中学校は男女各1か所設置します。



早急な耐震対策が望まれる防災無線室

# 防災無線が聞き取りにくい

スピーカーの音量、方向を調整します

## 福崎町が目指す観光とは

「おもてなしの心」を大切にしたい取り組みを目指します



釜坂道弘

**問** 福崎町では、今年4

月から観光・商工業を担当する地域振興課が新設された。

観光は、大きな経済波及効果を生み、地域経済の発展と交流に伴う活力を創出することから、観光振興の重要性が高まっていると考えられる。

**福崎町が今後目指す観光についてたずねる。**

**地域振興課長** 福崎町内の

観光資源を考えると、辻川界隈を中心とした散策や、手軽な登山コースの散策などを楽しんでいただき、もちむぎのやかたなど町内の飲食店での食事なども楽しんでいた

だけのような観光。また、近隣地区との連携による観光客の増大を図ってきたい。また、「おもてなしの心」を大切にしたい環境整備などにも取り組んでいきたい。

**問** 自然環境の保全についてたずねる。

今年5月に兵庫県でもナラ枯れ被害が拡大との新聞報道があった。福崎町では被害の報告はあったのか。

**農林振興課長** 被害の報告はありません。

**問** 松枯れが進むなか、次はナラ枯れの被害が拡大しつつある。このままでは、山の縁に包まれ豊かな自然に恵まれた福崎町とは言えなくなる。今後の取り組みは。

**農林振興課長** 兵庫県では、「被害対策連絡会議」を立ち上げて、全県一体となった対策を実施していく予定であり、町としては、県からの情報提供を受けながら対応していきます。



来訪者をもてなすボランティアガイド

## 再生可能エネルギー体験公園をつくっては

実現できるような方向を目指したいと思っています



前川裕量

**問** 子どもたちが自ら学

び自ら考える力などの、「生きる力」を育むカリキュラム、いわゆる「総合学習」で福崎町は特色のある取り組みをしているか。特に今、子どもたちの理科離れが言われる中で、理科分野における興味付けとして特別な対策は。

**教育長** 子どもたちの自然科学への興味、関心を高めるために、吉識雅夫科学賞を創設しています。また、これからの新たな取り組みとしては、3月議会でご提言いただいた八千種小学校体育館跡地等の活用で、エコ教室準

備委員会の結成を進めています。

**問** 子どもたちの科学の目を育むためにも八千種小学校体育館跡地を活用し子どもたちに第2の吉識雅夫先生を目標としてより理科に興味を持ってもらいたいという教育目的と、地元の偉人の業績を知ることによって子

どもたちに大きな「夢」とプライドを育む再生可能エネルギー体験公園及び学習館は必要では。

**町長** すでに教育委員会では、教育長から発表のあった構想に向かってスタートをきっており、できるだけ実現できるように方向を目指したいと思っています。



南極の水で学ぶ体験教室（八千種小）

# 安全安心な通学路の整備を

現場を確認し、検討対応します



木村いづみ

**住民生活課長** 防犯ネット等で把握しています。

**問** 町内に福崎高校、北に市川高校、西に夢前高校、南に香寺高校があり遠くは神崎高校まで自転車で通学している高校生がいる。学習塾から夜遅く帰宅する中学生もあり夜間でも安心して通れる町であってほしいが、毎年、防犯灯は改修、増設されているのか。

**住民生活課長** 新設2か所、改修約90か所、自治会からの要望で約30か所増設しています。

**問** 女性に対するチカン等のわいせつ事案が今年に入ってから2件、夜8時半頃起きていますが、把握されているのか。

を心掛ける大変重要なものであると思うが。

**住民生活課長** 『通学路』の補助標識を設置します。

**問** 雨の日の通学路では田原小西側横断歩道付近や俣しゅんこう西側の町道では、車道にできた水たまりの水が、車によって跳ね上げられ、児童・生徒にかかるが、対応はまちづくり課長

**問** 高岡小学校区において、『文』や『通学路』の文字板等が未だ設置されていない。車を運転する側にとっても安全運転

西側については、緊急に対応します。



降雨時、車道に水たまりができる七種川東側町道（新町）

# 高岡、福田地区ほ場整備事業のプランは

県の関係機関と協議します



宮内 富夫

**農林振興課長** 今は予定区域内の測量設計の段階であり、全体像が確定していません。

**問** 本年度の予算で、神谷、長野、桜及び福田地区でのほ場整備事業予定地の測量が計上されている。区域内には、西中通学道、町道西治長野線、県道前之庄市川線、七種川左岸、塩田池と塩田川など、改良改修すべき施設が見受けられる。

**問** 近年七種山にて事故が起きている。以前は殆どなかった。事故の要因は、また、安全対策は、地域振興課長

他にも関係集落での問題か所もあると思う。ほ場整備事業は土を動かす事業であり何百年先への大事業である。

県土木、土地改良センター、役場の関係各課と地元集落関係者、地権者の参画により素晴らしいプランを立ててほしい。

アの登山者が増えているのと、経験不足の登山者も多くなったのではないかと感じています。安全対策では、「山の会」で案内標識を設置してもらい、道に迷うことは無いと思います。

滑落等については自然と山を楽しむことで自己責任かと思いますが、山の地図で危険か所の表示も検討します。

**問** 近年七種山にて事故が起きている。以前は殆どなかった。事故の要因は、また、安全対策は、地域振興課長

近年シニ



ほ場整備予定地（福崎西中学校北側）



## 県道甘地福崎線の拡幅整備を急げ！

26年度事業化に向け年度内に道路計画を固めます



北山 孝彦

事業期間は5年間を考慮していますが、まずは国に  
来年度の国庫補助を認め  
てもらふ必要があります。

**問** 駅前広場と県道付替え区間を26年度に事業化したいとのことだが、どのような計画なのか。

**技監** イメージとしては、駅を出ると車やバスが停車するロータリーがあり、その東側を県道が通る形になると考えています。町が整備する区間は両側歩道を考えています。

**問** 今後のスケジュールは。

**技監** 26年度の事業化に向け、今年度中に駅前広場と県道甘地福崎線の駅前以北の道路計画を固めます。今後、県と調整しながら、現地測量、道路詳細設計を行う予定です。

をせき止める仮設も含めて、事業費が約8千万円となります。

**問** 千束水路の改善について、毎年たたみを立てる作業をしており、鉄板を差し込むか、ゲートを作るか、何らかの方法を考えてもらいたい。

**農林振興課長** 千束井堰にゲートを新設する計画の場合、鋼製ゲート・高さ1mで、長さ7mと10mの2か所になり、市川

をせき止める仮設も含めて、事業費が約8千万円となります。

**問** 福崎小学校のトイレが薄暗くドアの音がひどいので改修できないか。

**学校教育課長** 老朽化が進み、間仕切り板のがたつきがあり、今年度補修の予定です。壁の修繕は今後の検討課題とし、予算の関係もあり、すぐに取り組むことは難しいです。

**問** 巡回バスの改善の取り組みは。

**民生参事** 予約時間は協議中です。コース変更は困難ですが研究します。

**問** 中継場所には郊外便が常駐してはどうか。

**民生参事** 可能と思えます。個別の苦情については検討します。

**問** 駅前広場と県道付替えを26年度事業化とのこと。26年度の内容は。

**技監** 今年度に固めた道路計画をもとに、用地測量を行い、順次用地買収に着手する予定です。

**問** 駅前で購入物のできる場所、町の観光案内・役場取次ぎ所を兼ねた施設整備に町の投資を。



小林 博

地域振興課長 駅前周辺整備の中で検討できます。商工会とも協議します。

**問** 福崎高校北の水路に崩壊の恐れがある。想定被害は大きい。対策は。

**農林振興課長** 箇所は34mで町の補助事業対象です。関係者と協議します。

**問** 福田、高橋の水害常襲地帯の対策は。

**まちづくり課長** 松山川の雨水対策については近くで県が整備する砂防施

設へ流せないか検討を行っています。高橋は年次的には後になります。

**問** 学校トイレの洋式化が求められている。特に低学年は緊急性が高い。学校教育課長 順次進めています。全体の計画を検討したいと思えます。

**問** 国道312号(新町南)県道(駅前)高校踏切)通学安全対策は。

**住民生活課長** グリーンラインは整備されます。



速やかな安全対策が求められる駅周辺



道路付替え予定の駅周辺

## 学校トイレの洋式化を急いで！

順次整備中、全体計画を考えます

# 会派の所属議員紹介

会派名	所属議員		
福政会	牛尾雅一	志水正幸	城谷英之
	難波靖通	前川裕量	松岡秀人
道志会	釜坂道弘	高井國年	宮内富夫
太陽	富田昭市	北山孝彦	
日本共産党福崎町議会議員団	小林 博	石野光市	

会派とは、議会基本条例第10条の規定により2人以上により結成された議員の団体です。

## わたごもろむじゅ

集落内の安全・安心は・・・

高岡地区 70歳 男性

私たちの地域は、町北西部に位置する風光明媚な中山間地域で、住生活環境、動植物の育成には整った場所です。しかし、その反面、野生動物（猪、鹿、アライグマ、ヌートリア等）が増え、農作物への被害が多く、住民生活に多大な損害を与え地域住民はその対策に苦慮しています。

一昨年より県民緑税事業に充てた里山防災林整備事業が充実され、山林内の高木（危険木）・竹林の伐採遊歩道の整備、簡易な防災施設などが整備されました。これにより、集落内の裏山の危険な場所の保全に努められたと思います。

また、この事業と並行して有害鳥獣防護柵も国、県の補助のもと同時期に設置、一応の成果は見られ、少しは安心できる地域になったと思います。

しかし現実には、立木の倒木、鹿による防護柵の破損等がおこっており、これらの施設の維持管理を今後どのように進めるかが課題となり恒久的な解決策が望まれるところです。

このような集落であります、自然と共存する素晴らしい地域でもあり、今後の福崎町のまちづくりについて、期待しております。

## お知らせ

住民の皆さんにもっと議会を身近に感じていただくため、本会議のライブ中継を役場1階ロビー・文化センター・八千種研修センターの町内3か所で行っているほか、本会議の録画映像がホームページからご覧いただけます。

なお、本会議と委員会も傍聴できますので、ぜひおこし下さい。

## 編集後記

6月議会において、委員会提案による福崎町議会基本条例を制定しました。地方分権改革が進み2元代表制の一翼を担う議会の果たすべき役割は重くなります。多様化する住民ニーズに的確に対応しなければなりません。本条例では、議会や議員の活動原則や、徹底した情報公開について定めており、議会だよりの果たす役割も大きくなるものと考えています。これからも、読まれ、親しまれ、役に立つ「議会だより」を目指し、全力で取り組んでいきたいと思っております。ご意見、ご提案をお待ちしています。

### 議会広報常任委員会

委員長	難波 靖通
副委員長	石野 光市
委員	牛尾 雅一
委員	北山 孝彦
委員	木村 いづみ
委員	松岡 秀人

ふくさき議会だより第127号  
平成25年8月1日発行

発行/兵庫県福崎町議会  
編集/議会広報常任委員会  
印刷/中井総合印刷株式会社

福崎町議会へのお問い合わせ、ご意見ご要望は下記へ

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1  
TEL(0790)22-0560 FAX(0790)22-2342  
メールアドレス: gikai@town.fukusaki.hyogo.jp/  
ホームページ: http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp

福崎町議会 で検索できます。

この広報誌は再生紙を使っています。